

私たちも推薦します

(順不同・敬称略) 図書新聞掲載より

加藤陽子(東京大学大学院人文社会系研究科教授)

「アメリカの立ち位置から、日本の戦後を振り返るには
格好の教材や素材となるであろう。」

福永文夫(独協大学法学部教授)

「勝者が何に興味を抱き、どう伝えようとしたか興味深い。
様々な歴史の爪痕を知ることができる。」

小野雅章(日本大学文理学部教授)

「大学における授業用の資料として、積極的に使用することで、
学生達の歴史認識の形成に寄与するであろう。」

出口雄一(桐蔭横浜大学法学部教授)

「日本国憲法はじめとする戦後の価値が根底から問い直されようとしている現在、
この重い課題に向き合うために貴重な映像資料である。」